

実習情報

実習テーマ (実施部署)	産業部各種業務にかかるヒアリング及び資料作成 (産業部)		
職 種	事務	受入人数	1名
<p>実習の内容、テーマ および 実習生の獲得成果</p>	<p>産業部の課室の事業の現場に同行いただき、各業界のプレイヤーのお話を直にお聞きいただくことができます。皆様にはヒアリング能力や実体験を積んでいただくことができます。</p> <p><u>○商工会議所等へのヒアリング（産業課）</u> 中小企業支援など地域経済の振興・発展に寄与している商工会議所でのヒアリングを実施し、事業計画や地域の課題等を取りまとめ、レポートを作成していただきます。</p> <p><u>○工業用水施設の見学（産業振興室）</u> 工業用水施設（みおつくし工業用水コンセッション株式会社）の見学を実施。人々の暮らしを支えるあらゆるモノづくりに欠かせないのが工業用水であり、全国的に先駆けて、自治体と民間企業が手を取り合い、運営を民間に任せる形で工業用水道事業を実施しています。産業活動に欠かせないインフラと現在注目を集めているPFI（公的部門による社会資本の整備・運営に民間資本や経営ノウハウを導入し、民間主体で効率化を図ること）の実態を学んでいただきます。</p> <p><u>○商店街、地域のキーパーソンへのヒアリング（流通サービス産業課）</u> 地域の商機能及びコミュニティ機能の担い手としての役割が期待される商店街や、空き店舗対策として全国で取組が広がっている「リノベーションまちづくり」に取り組む地域のキーパーソンへのヒアリングを行います。ヒアリングを通じて、自分たちの生活に深く関わる商業に関する知見を広げることができ、近畿経済産業局が行う商店街に対する支援の方法についても知ることができます。また、ヒアリング内容を簡潔にまとめる力を身につけることができます。</p> <p><u>○XR関連事業者のヒアリング・調査（サービス産業室）</u> ビジネスや地域振興に資するXR（クロスリアリティ）に取り組む事業者や関連イベントのヒアリング・調査を通じて、最先端技術について知見を広げることができます。ヒアリングや活用可能性の検討内容についてはレポートにまとめていただきます。</p> <p><u>○スタートアップ支援事業（創業・経営支援課）</u> ・関西の有望なスタートアップ企業を「J-Startup KANSAI」として選定するプログラムの選定作業の補助。具体的には、企業推薦の集計や選定委員会の準備等の作業を行い、関係機関との打合せ、スタートアップ企業とのヒアリングに同席いただきます（要調整）。行政による企業支援政策の1つである「表彰（アワード）事業」の経験を行うことができます。 ・若者起業家支援のプログラム（U30関西起業家コミュニティ、ベンチャー型事業承継）において、メンタリング、関係機関との打合せ等に同席いただきます（要調整）。若者起業家支援の現場を経験することができます。</p> <p><u>○伝統的工芸品産業事業者へのヒアリング（製造産業課）</u> 事業者または支援者へのヒアリングに同行し、レポートを作成していただきます。地場産業の中核を担う伝統的工芸品産業の取組や課題等の生声に触れることで、近畿経済産業局の支援施策がどのような目的で、どのような人々の協力のもと、どのように活用されているのかを、体験を通じて学ぶことができます。</p> <p><u>○製品事故事例ヒアリング（製品安全室）</u> 製品事故の未然防止及び被害の拡大防止の観点から、製品安全関連諸制度や製品安全に関する知識を習得するとともに、NITE（消費生活用製品に関する事故の原因調査や安全テストを行い、事故原因や事故の可能性を明らかにして、製造事業者や消費者に情報提供を行うことにより事故の防止を図る業務を実施）を訪問することで、製品安全意識の向上を図ることができます。</p>		
受入予定期間	受入開始時期 9月上中旬	～	受入終了時期 9月中下旬
実働予定日数	期間中休日を除き実際に実習する日数 10日間		
受入条件・資格 及び面接日	<p>●受入条件：Word、Excel、PowerPoint が使えること。</p> <p>●面接日：6月15日(木)及び16日(金) 上記日程で都合がつかない場合は、可能な限り調整しますので、申込みの際にお知らせ下さい。</p>		
学部系統指定	<input checked="" type="checkbox"/> 指定なし <input type="checkbox"/> 文社系 <input type="checkbox"/> 理工系 <input type="checkbox"/> 芸術系		